

＼ 医療現場の /

「やさしい日本語」コミュニケーション シナリオ募集

あなたやあなたの周りで
「やさしい日本語」を使ってみた、また実際に役立った
エピソードをお寄せください。

応募締切

12月15日

Example

咳が続くという、外国から来ている
友人に付き添ってクリニックを受診しました。

医師：「本日はどうなさいましたか？
どのような症状がどれくらいの
期間、持続していますか？」

患者：「. . . ?」

友人がとまどっていたら、そばにいた看護師の方が
話し方を変えて質問してくれました。

看護師：「日本語はわかりますか？
「どうしましたか、いつからですか？」

友人は、安心して話すことができました。

次に受診したとき、受付の人も医師も「やさしい日本語」
を使ってくれたそうです。友人家族のために、みんな
で勉強したと言われた、と喜んでいました。ここ
ならずと通えそうと言っていました。

選定された作品は
動画になります！



どなたでも
ご応募いた
だけます！

医療×「やさしい日本語」ラボ

問い合わせ先：

<https://www.i-plainjapanese-tokyo.info>
TEL: 03-5802-1386

医療×「やさしい日本語」



医療現場の『やさしい日本語』コミュニケーション シナリオ募集要項

あなたやあなたの周りで「やさしい日本語」を使ってみた、また実際に役立ったエピソードをお寄せください。実体験に基づいた医療現場における「やさしい日本語」コミュニケーションのエピソードをお待ちしています。選定された作品は教材動画になり、教材として広く公開されます。

医療現場で「やさしい日本語」が効果的に用いられている場面について、文章または動画で表現してください。「やさしい日本語」がどのように使われたか、具体的に伝わるように表現してください。

応募期間 2022年10月28日（金）～12月15日（木）

応募方法 医療 x 「やさしい日本語」ホームページ内の専用フォームからご応募ください。

コンテストの概要・応募のページ
<https://easy-japanese.info/scenario>



①シナリオの場合：

Word文書またはPDFで送付してください（2000字以内）。ファイル名は「2022シナリオ_応募者名」として専用フォームに示すメールアドレスに文書を添付し、送信してください。

②動画の場合：

動画の長さは5分以内とし、スマートフォン等で撮影し、MP4フォーマットで提出してください。大容量データ転送サービスを利用して動画をアップロードし、専用フォームに示すメールアドレス宛に動画が格納されている場所（URL）を記載し、送信してください。

応募規約

- ・応募作品は、自作・未発表のものに限ります。
- ・医療安全、倫理基準などへの配慮を十分に行ってください。不適切な表現があった場合は、審査の対象外となります。
- ・作品に関係する個人または組織に理解の得られる表現としてください。作品に関連して生じた一切の問題について、主催者は責任を負うことができません。

選定作品の発表

審査員により選定された作品は、第2回シンポジウム（2023年2月25日）で発表予定です。

作品の活用

- ・教材に選定された作品の著作権は、医療 x 「やさしい日本語」ラボに譲渡され、帰属するものとします。
- ・選定作品は「やさしい日本語」の普及・啓発のための教材として活用させていただきます。
- ・ご応募いただいた作品は返却いたしませんのでご了承ください。

共催・後援

共催：東京都、順天堂大学
後援：聖心女子大学、帝京大学、NPO法人国際活動市民中心（CINGA）

問い合わせ先

医療 x 「やさしい日本語」ラボ
順天堂大学大学院医学研究科医学教育学（武田研究室）
〒113-0033 東京都文京区本郷2-8-3天野ビル101
Tel: 03-5802-1386
月曜日～金曜日 10:00～17:00
<https://www.i-plainjapanese-tokyo.info/>

応募締切

12月15日

医療 x 「やさしい日本語」

